

会員各位

(公社) 麻赤歯発第 7-65 号

令和 7 年 7 月 24 日

(公社) 東京都港区麻布赤坂歯科医師会 会長 大坪邦彦



令和 7 年度 第 1 回麻布赤坂歯科医師会学術講演会

『咬合挙上 その意思決定と臨床手技』

日頃より会務運営にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

全顎的な補綴設計時や矯正治療に際して、どの様に顎位を誘導・設定すべきか、長期的にその咬合高径はどうなるのか、顎関節にトラブルを抱えた患者さんにはどのように対応したら良いのか、悩むことも多いのではないでしょうか。

今回は、『咬合挙上 その意思決定と臨床手技』の著者である東京科学大学 生体補綴歯科学分野の和田淳一郎先生をお招きし、私達が一般臨床の中で咬合挙上をどこまで扱えるのか？についてお話しいただきます。

咬合に強い先生にも、そうでない先生にも、有益な講演会となるはずです。

記

日時：令和 7 年 10 月 28 日(火) 19:00 ~ 20:30

場所：国際医療福祉大学 赤坂キャンパス 501 号室

講師：東京科学大学 生体補綴歯科学分野 講師

和田 淳一郎先生

会費：港区麻布赤坂歯科医師会・芝歯科医師会会員 無料

会員スタッフ 500 円 ・ 他区会員又は非会員 1,000 円

* 大学授業終了時刻の都合で不定時に正面入り口が閉まります
閉まっている場合は「向かって右横の通路」を奥まで進み、「通路壁面のインターホン」で防災センター職員に連絡して
職員通用口からお入りください



青山通り



補綴治療時に咬合高径の増大、すなわち咬合挙上の必要性に迫られることがあります。

しかし、「なぜ挙上するのか?」あるいは「どうやって挙上するのか?」については様々な考え方があり、ときに悩ましい問題となります。

咬合の基本(用語)と咬合挙上の必要性が検討される場合の考え方、加えて挙上時に適応できる3つの手法とそれらの実際(治療ステップ)について、

可能な限りエビデンスベースドかつ臨床的な視点でお話しさせていただきます。

和田 淳一郎 わだ じゅんいちろう

東京科学大学(Science Tokyo)大学院医歯学総合研究科 生体補綴歯科学分野 講師

東京医科歯科大学歯学部歯学科卒業、同大学歯学研究科部分床義歯補綴学分野入局

東京医科歯科大学歯学部附属病院診療科回復系診療科 義歯外来医員(歯病)

同大学大学院医歯学総合研究科医歯学系専攻口腔機能再構築学講座部分床義歯補綴学助教

トウルク大学歯学部生体材料科学分野 トウルククリニカルバイオマテリアルズセンター(TCBC)客員研究員

現職に至る

著書:

- ・ブリッジ・部分床義歯の支台歯選択. 医歯薬出版. 2024
- ・【保険の有床義歯 臨床 & 請求 虎の巻】磁性アタッチメント クインテッセンス出版. 2023
- ・ペリオ×パーシャルデンチャー 支台歯をどう守り、どう活用するのか？ 第1回—4回 ザ・クインテッセンス. 2022
- ・【パーシャルデンチャーの“LEVEL UP”トレーニング】(第4章)印象と咬合採得. 2022; 別冊 78-83.
- ・【欠損補綴における補綴装置および支台歯の選択】—ブリッジと部分床義歯の比較 歯界展望. 2022
- ・補綴装置による弱体化した支台歯の活用と保護の両立を目指して 日本補綴歯科学会誌. 2022. 14 (1): 38-45.
- ・【はじめての部分床義歯】部分床義歯と発語障害 歯界展望. 2021; 別冊 (はじめての部分床義歯): 83-85. (医中誌)
- ・【はじめての部分床義歯】残存組織をいかに守るか？ 緩圧とリジッドサポートの違い 歯界展望. 2021; 別冊
- ・【はじめての部分床義歯】(Chapter 7)前処置 歯界展望. 2021; 別冊 (はじめての部分床義歯): 88-100. (医中誌)
- ・【はじめての部分床義歯】(Chapter 5)部分床義歯の設計原則 歯界展望. 2021
- ・パーシャルデンチャー活用力 ライフコースに沿った基本から使いこなしまで. 医歯薬出版. 2016